

## 施策 3 2 3

### 地域の価値と魅力を生かした産業の振興

主担当部局：農水商工部

#### 県民の皆さんとめざす姿

地域の中小企業者等が、経営環境の変化をふまえて自らの創意工夫や地域が持つ価値や魅力など地域資源の活用により、新たな事業活動を活発に行することで地域の産業が活性化しています。

#### 現状と課題

- 資源の枯渇や環境・エネルギー問題など社会環境の変化により、人びとのライフスタイルや地域の課題が多種多様化するなど、地域産業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。
- 東日本大震災の影響や歴史的な円高水準、長期化しているデフレ等、中小企業者等を取り巻く経営環境は大変厳しい状況にあり、地域産業を支える県内中小企業が環境変化に柔軟に対応し、競争力を維持していくことが喫緊の課題となっています。
- 国内需要の縮小や事業所の減少が危惧される中、新たな産業創出などによる雇用の場の確保も必要となっています。
- こうした状況下において、地域経済・産業の活性化を図っていくためには、伝統産業を生かしたものづくりのブランド化、地域資源の再発掘や付加価値の高い商品づくりとそれらを生かしたビジネスの創出などを加速していくとともに、商工団体による事業者のさまざまなチャレンジを後押しする取組も強化していく必要があります。
- 地域の価値や魅力をビジネスに結びつけていくためには、ノウハウを持った人材の発掘や育成も重要となっています。

#### 変革の視点

地域の魅力の「棚卸と再発見」、「ローカル・トゥ・ローカルの連携」や「グローカル」の視点から、地域発の新しい産業を創造し、高付加価値な商品やサービスづくりなど、産業界等との協働による産業の創出、IT（情報通信技術）を活用した新しいビジネスの構築などにより地域産業の活性化に取り組みます。

#### 平成 27 年度末での到達目標

地域資源を活用した新たな産業創出に向けた取組が増えてきている中、地域経済の活性化に取り組むさまざまな主体が活力を結集して地域づくりを進め、その中で、地域の中小企業者等が自らの経営革新、地域資源を活用した新商品の開発および販路開拓への積極的なチャレンジや、市町の取組と連携した商店街等の魅力向上により、地域産業の活性化が図られています。

#### 県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
地域資源活用関連産業の製造品出荷額等の伸び率	100 (22年)	112 (26年)	工業統計調査用産業分類における地域資源活用関連産業分野(食料品製造業、木材・木製品製造業、陶磁器・铸物製造関連)の製造品出荷額等の平成23年(平成22年実績数値)を100とした場合の伸び率

#### 平成 24 年度の取組方向

- ① 個々の需要に対応した高付加価値な商品づくりや新たなサービスが創出される環境づくりを進めるため、ITの活用や売れる仕組みの構築などの事業者の取組を促進し、サービス産業の振興を図ります。
- ② ローカル・トゥ・ローカルによる新たな連携、全国のキーパーソンとのネットワークの構築や県内各地域のキーパーソンの育成とネットワークの構築に取り組み、新商品・新サービスの開発につなげます。
- ③ 市町、関係支援団体、中小企業との連携により、伝統産業・地場産業、地域資源を活用した産業など地域特性を生かしたグローカルビジネス（スマールビジネス等）の創出やブランド化を進めるとともに、伝統産業・地場産業等の振興と技術の伝承などを図っていきます。
- ④ 地域資源の発掘や新しいビジネス創出に向け、ノウハウを持つ人材

- の発掘・育成、棚卸と再発見による魅力づくりや連携づくりを進めます。みえ地域コミュニティ応援ファンドやみえ農商工連携推進ファンドを活用して新商品・サービスの開発や販路開拓を促進します。
- ⑤ 県内中小企業を取り巻く状況に応じて融資制度の見直しを行うとともに、融資の現場における経営指導や経営革新の奨励など、中小企業の経営改善につながるように一層の支援をしていきます。
- ⑥ 市町、商工団体、金融機関、大学や地域の取組と連携し、新しい価値を共に創るという視点から、地域の特性に応じた商店街等の活性化を支援します。
- ⑦ 商工会、商工会議所、中小企業団体中央会等の関係団体や金融機関、大学とタイアップし、創業、新事業展開などに取り組む中小企業の活動を促進するとともに、地域の強みを生かした新しい取組、時代のニーズに対応した新しい連携や新分野進出等の取組を支援します。

## 主な事業

① (新) グローカルビジネス創出促進事業（農水商工部）

【基本事業名：32301 地域資源を活用した産業の振興】

予算額：(23) — 千円 → (24) 13, 326 千円

事業概要：地域資源を活用したグローカルビジネス創出に向け、専門性や実践経験を有するキーパーソンとの連携により、県内キーパーソンの掘り起こしや、地域活性化のための人的ネットワークの構築を行います。

また、こうしたキーパーソンとの連携により、クリエイターライ等を活用した伝統産業の新たな魅力発信など、ブランド化を促進します。

② (新) 集客拠点を活用した地域資源関連商品販売促進事業（農水商工部）

【基本事業名：32301 地域資源を活用した産業の振興】

予算額：(23) — 千円 → (24) 5, 562 千円

事業概要：県内外からの来客が多い拠点を活用し、一般消費者を対象とした販路開拓事業を実施することにより、三重県の地域資源活用や、農商工連携等の取組で開発された商品等のマーケティング、PRおよび販路開拓を支援します。

③ (一部新) ニュービジネス創出事業（農水商工部）

【基本事業名：32302 新たなビジネスの創出等の促進】

予算額：(23) 1, 877 千円 → (24) 5, 862 千円

事業概要：地域の課題を解決するコミュニティビジネスに加え、ITや映像の活用によるこれまでの産業分類にない新たなビジネス創出のため、そのヒントを提供するセミナーの開催や、商業のIT利用による高付加価値なサービス提供などの可能性を検討します。

④ 商店街等活性化支援事業（農水商工部）

【基本事業名：32303 地域の特性に応じた商業の振興】

予算額：(23) 8, 382 千円 → (24) 6, 286 千円

事業概要：商店街等が抱える課題を解決し、街なかを活性化するために、市町をはじめとするさまざまな主体が、協議の場を共有し、事業の実施を通じて、地域の新しい価値創造に向けた取組を行うことを支援します。

⑤ (新) 商工団体との連携による地域産業支援事業（農水商工部）

【基本事業名：32304 経営基盤の強化】

予算額：(23) — 千円 → (24) 7, 044 千円

事業概要：地域の事業者に精通し、各事業者とのネットワークを有する商工団体が核となり、中小企業の立場に立って実施する取組を支援することにより、県内地域産業の総合力を向上させるとともに、商工団体の経営支援能力を向上、強化します。

⑥ (一部新) 中小企業金融対策事業（農水商工部）

【基本事業名：32304 経営基盤の強化】

予算額：(23) 1, 038, 395 千円 →

(24) 1, 013, 295 千円

事業概要：県内中小企業の金融の円滑化を図るため、金融機関の協力を得て、信用保証制度取り入れながら、県単融資制度を運用し中小企業の健全な発展を支援します。